

1. 教科で育成したい資質・能力

- ①主体的・自律的なコミュニケーションをするために様々な場面で英語に触れるなど、自立した学習態度・方法を身に付け、4技能のバランスの取れた力を育成する。
- ②多様な人々と協働するため、英語による対話や議論などのコミュニケーション活動を通じて、他者の意見を理解したり、自分の意見を相手に伝える力を育成する。
- ③他者や社会と関わるようにするために、主体的・対話的で協働的な学びを通じて自分の考えを深化させ、集団に貢献できる力を育成する。

2. 具体的取組

各年次団や教科全体において生徒に身に付けさせたい資質・能力について議論を深め、それを身に付けさせるための授業の進め方について情報収集に努めるとともに共通理解に基づいた実践を行う。特にまとまりのある英語を話したり書いたりする力について研究し、単元等の中で指導内容を関連づけつつ授業改善を行う。

3. 今後の取組

- 各年次英語科での定期的な打合せ等を通じて、授業の進め方について共通理解を深める。
- そのための活動を単元や題材のまとまりごとに各1回以上実施する。
- 9月に実施されるGTECの結果を基に現状を分析し、後期の取組を改善する。